

鳥インフルエンザの防疫対策の徹底について

平成29年11月9日、環境省から、島根県松江市において、11月5日に回収されたコブハクチョウ1羽の死亡個体から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）が検出された旨の発表がありました。

これを受け、農林水産省消費・安全局動物衛生課長より、本病の防疫対策の徹底について、会員への周知依頼がありましたので、お知らせします。

今般の事例は、我が国で今季初めて死亡野鳥から本病ウイルスが確認された事例であり、我が国への渡り鳥の飛来が本格化する中、本病ウイルスの我が国家きんへの侵入リスクは非常に高まっていると考えられます。

会員の皆様におかれましては、本病ウイルスの侵入防止対策及び飼養家きんの異状の早期発見・早期通報等について、強化・徹底をお願いします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根	松江市	コブハクチョウ	11/5 回収	陽性	—	11/9 確定 H5N6亜型	11/5 指定
2	島根	松江市	キンクロハジロ	11/7 回収	陽性	—	確定検査機関 で検査中	11/7 指定
3	島根	松江市	キンクロハジロ	11/9 回収	陽性	—	確定検査機関 で検査中	11/7 指定

<農林水産省 高病原性鳥インフルエンザに関する情報>

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

<環境省 高病原性鳥インフルエンザに関する情報>

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

【日鶏協速報】 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日 2017年11月10日

編集・発行責任者：小田上浩史(info@jpa.or.jp)

